

2023年 3 月期 決算説明資料

2023年5月26日



エムケー精工株式会社

証券コード 5906



1.	2022年度 実績	2
2.	2023年度 通期業績予想	11
3.	株主還元	13
4.	参考資料	16



2022年度 実績

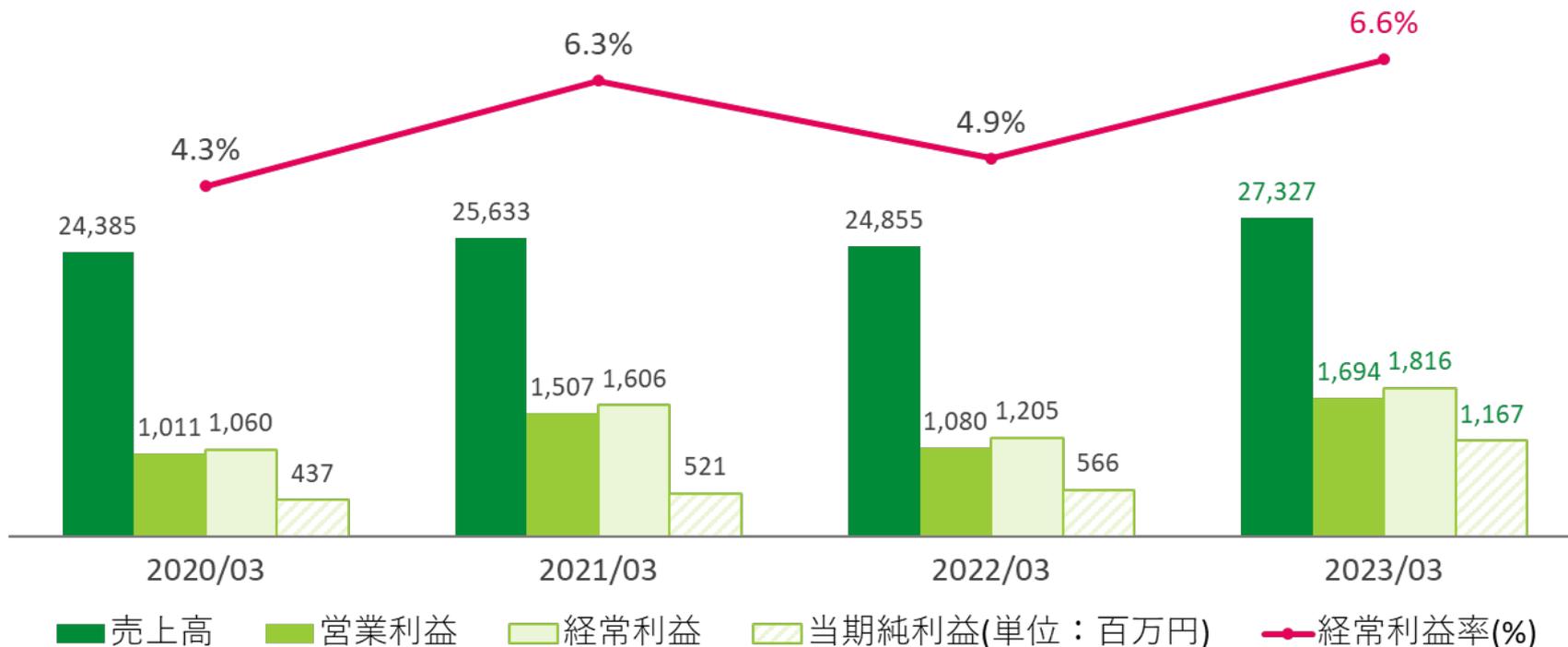


当連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。
このため、本資料の経営成績に関する説明は、前連結会計年度と比較しての増減額及び前期比（％）は記載していません。

2022年度 総括



売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
27,327 百万円	1,694 百万円	1,816 百万円	1,167 百万円



2022年度は売上高及び各段階利益において過去最高となりました

2022年度 通期連結損益計算書

- 売上高**：モビリティ&サービス事業は、政府助成事業の補助金効果により増収。ライフ&サポート事業は、新製品や特定顧客向けへの販売が順調に進み伸長、住設機器事業は、脱炭素社会実現に向け木材利用が活発化し受注・売上ともに増加。結果、全体として増収。
- 利益面**：売上原価率が上昇するも、各段階利益は過去最高を達成。

(単位：百万円)	2023/03	2022/03
売上高	27,327	24,855
売上原価	18,648	16,791
売上総利益	8,679	8,064
営業利益	1,694	1,080
経常利益	1,816	1,205
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,167	566

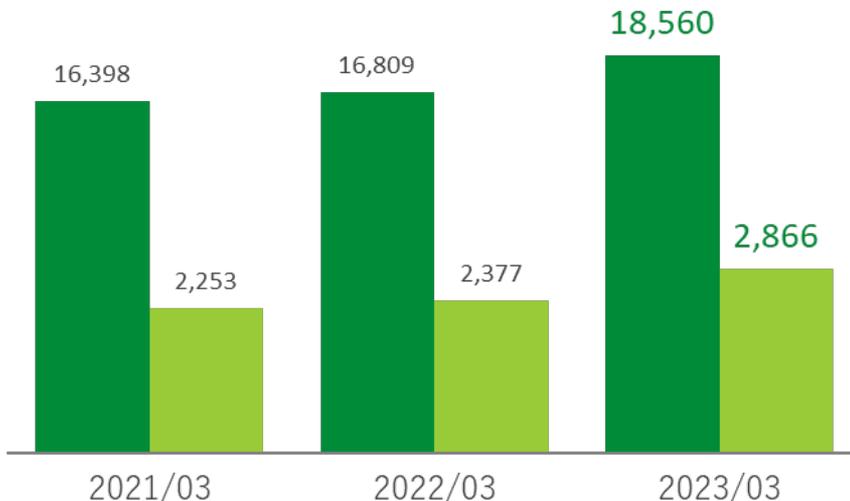
セグメント別分析 モビリティ&サービス事業

売上高

18,560 百万円

- ✓ 門型洗車機：SS(サービスステーション)向けは、政府助成事業の補助金効果により設備投資が活発化、カーディーラー向けは、整備の省力化に伴う需要から、大きく伸長。
- ✓ オイル機器：ローリーが順調に推移。
- ✓ 情報機器：工事用保安機器は製品の機種増と新規顧客開拓により、伸長。SS向け表示機は順調に推移。大型LEDビジョンは大口案件の受注が低迷し、前年を下回り。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



クオリエビジョンと門型洗車機

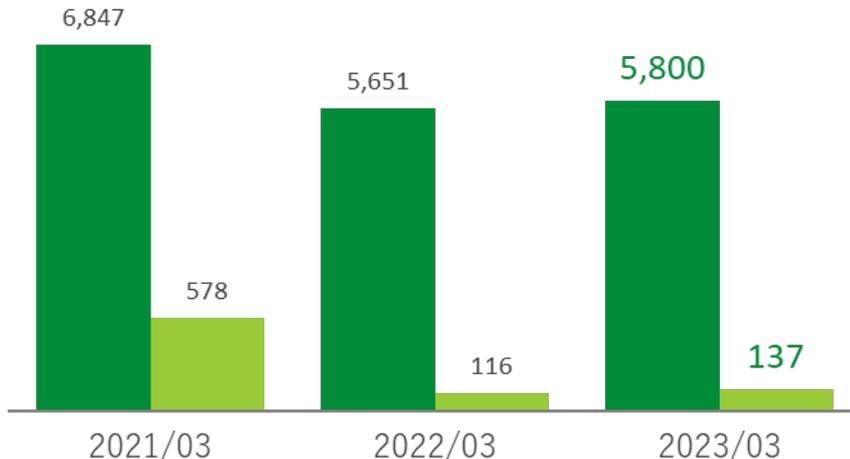
セグメント別分析 ライフ&サポート事業

売上高

5,800百万円

- ✓ 農家向け低温貯蔵庫・保冷米びつ：市場の需要は回復が見られず、低調に推移。
- ✓ 一般家庭向け製品：新製品の両面焼ホットプレート、水無し電気鍋の投入や海外拠点での生産が順調に進み上回り。
- ✓ 音響関連商品：特定顧客向けへの新製品導入により伸長。
- ✓ 食品加工機械：海外市場の経済活動の再開により、販売は徐々に回復し、前年を上回り。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



保冷米びつと水無し電気鍋

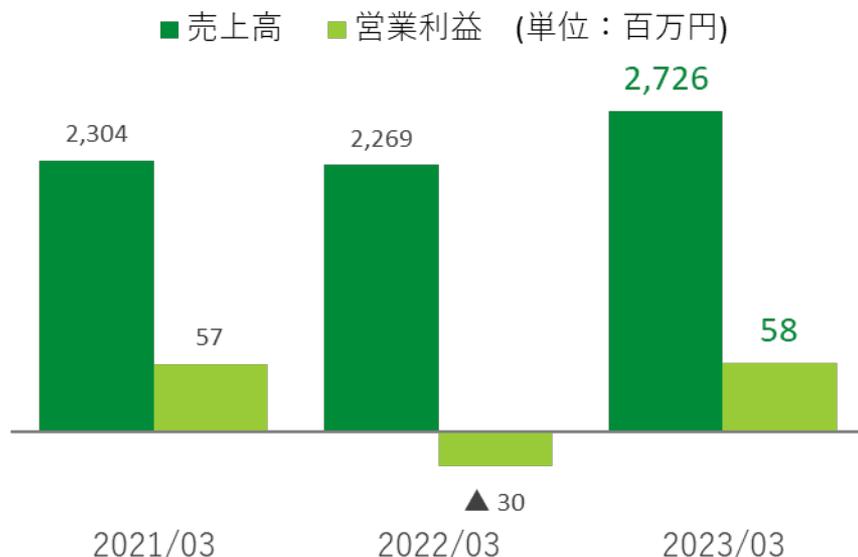
セグメント別分析 住設機器事業

売上高

2,726百万円

- ✓ 木・アルミ複合断熱建具：脱炭素社会実現に向け木材利用が活発化、またZEB[※]建設用高断熱建材の需要増加を受けて受注・売上ともに計画を上回り。
- ✓ 消音装置：学校関係の建て替えやデータセンターでの需要が増加し、計画を上回り。

※ZEB（ゼロ・エネルギー・ビルディング）
自給自足でエネルギーをまかない、CO2排出量を実質ゼロにすることを目指した建物。



反射板消音システム「ノイズバスター」の設置例

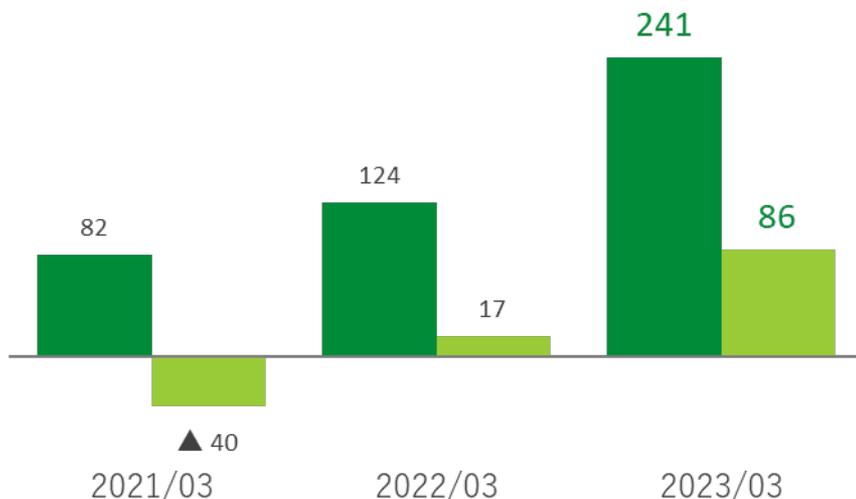
セグメント別分析 **その他の事業**

売上高

241百万円

- ✓ ホテル業：官公庁による地域観光事業支援、長野県が実施した「信州割SPECIAL」の需要喚起の後押しもあって、ビジネス客や観光客の利用が堅調に推移。
各種スポーツ大会やイベントも開催され、宿泊需要が増加し、前年を大幅に上回り。

■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



長野リンデンプラザホテル

2022年度 通期連結財政状態



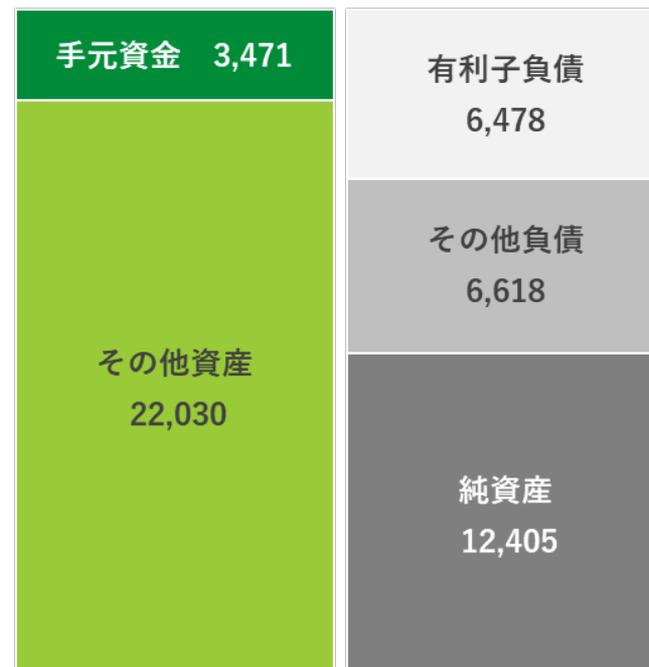
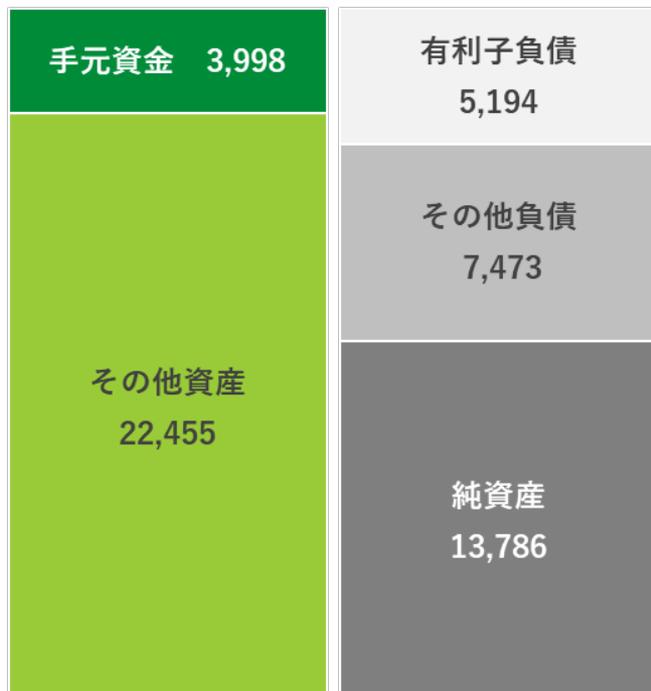
(単位：百万円)

2023/03

2022/03

総資産 26,453

総資産 25,501



(単位：百万円)	2023/03	2022/03
有利子負債	5,194	6,478
自己資本比率	52.1%	48.6%

2022年度 通期連結キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)	2023/03	2022/03
営業活動CF	2,269	437
投資活動CF	△ 309	△ 636
財務活動CF	△ 1,558	△ 168
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	46
現金及び現金同等物の増減額	414	△ 320
現金及び現金同等物の期首残高	1,485	1,805
現金及び現金同等物の期末残高	1,899	1,485



2023年度 通期業績予想



2023年度 通期業績予想



(単位：百万円)

	2024/03 (予想)	2023/03 (実績)	前年比 増減額	前年比 増減率
売上高	26,500	27,327	△ 827	△ 3.0%
営業利益	1,000	1,694	△ 694	△ 41.0%
経常利益	1,000	1,816	△ 816	△ 45.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	600	1,167	△ 567	△ 48.6%
1株当たり当期純利益	41.06	79.91	—	—



株主還元



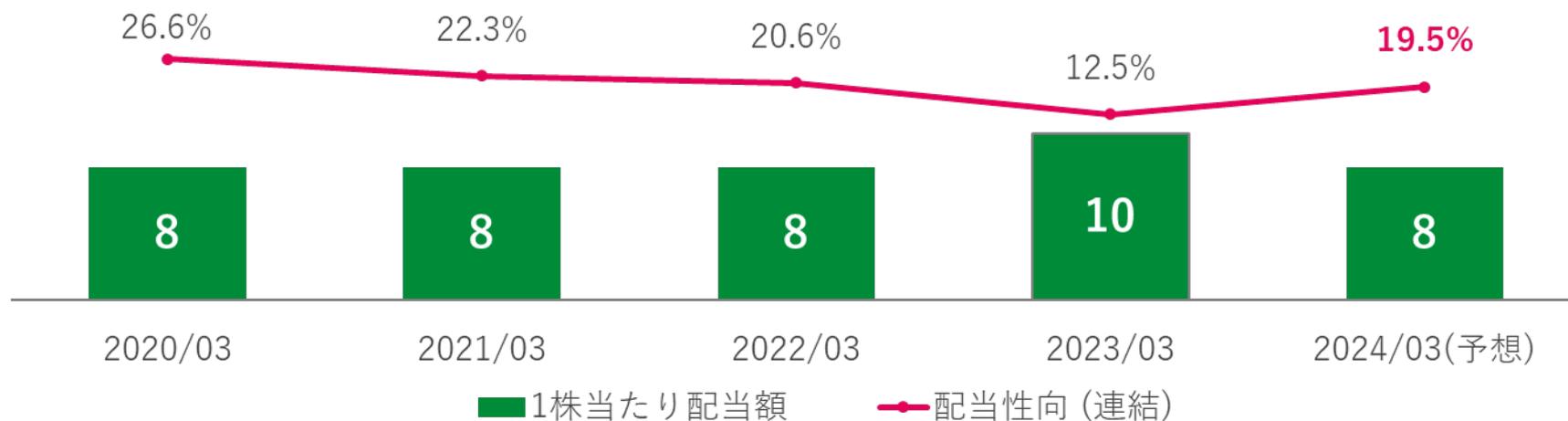
2023年度 配当予想

■ 配当の基本方針

当社グループは、株主各位への利益還元を重要な政策と位置づけ、今後の事業展開を念頭に財務体質の強化のための内部留保とのバランスを考慮した利益配分を基本方針としております。

■ 2023年度配当予想：8円

(単位：円)	2020/03	2021/03	2022/03	2023/03	2024/03(予想)
1株当たり純利益 (連結)	30.08	35.89	38.87	79.91	41.06
1株当たり配当額	8	8	8	10	8
配当性向 (連結)	26.6%	22.3%	20.6%	12.5%	19.5%



株主優待制度のご案内

■ 株主優待制度の内容

当社のグループ会社で運営する長野リンデンプラザホテル(長野市南千歳町)の宿泊優待券を贈呈いたします。

■ 発行基準

毎年3月20日現在、所有株式数1,000株以上の株主様に対し、次のとおり発行いたします。

ご所有株数	ご優待券
1,000株 ~ 1,999株	2 枚
2,000株 ~ 3,999株	3 枚
4,000株 ~ 9,999株	4 枚
10,000株以上	6 枚

■ 発行日

定時株主総会后、決議通知に同封いたします。

■ 有効期限

発行年の翌年6月30日



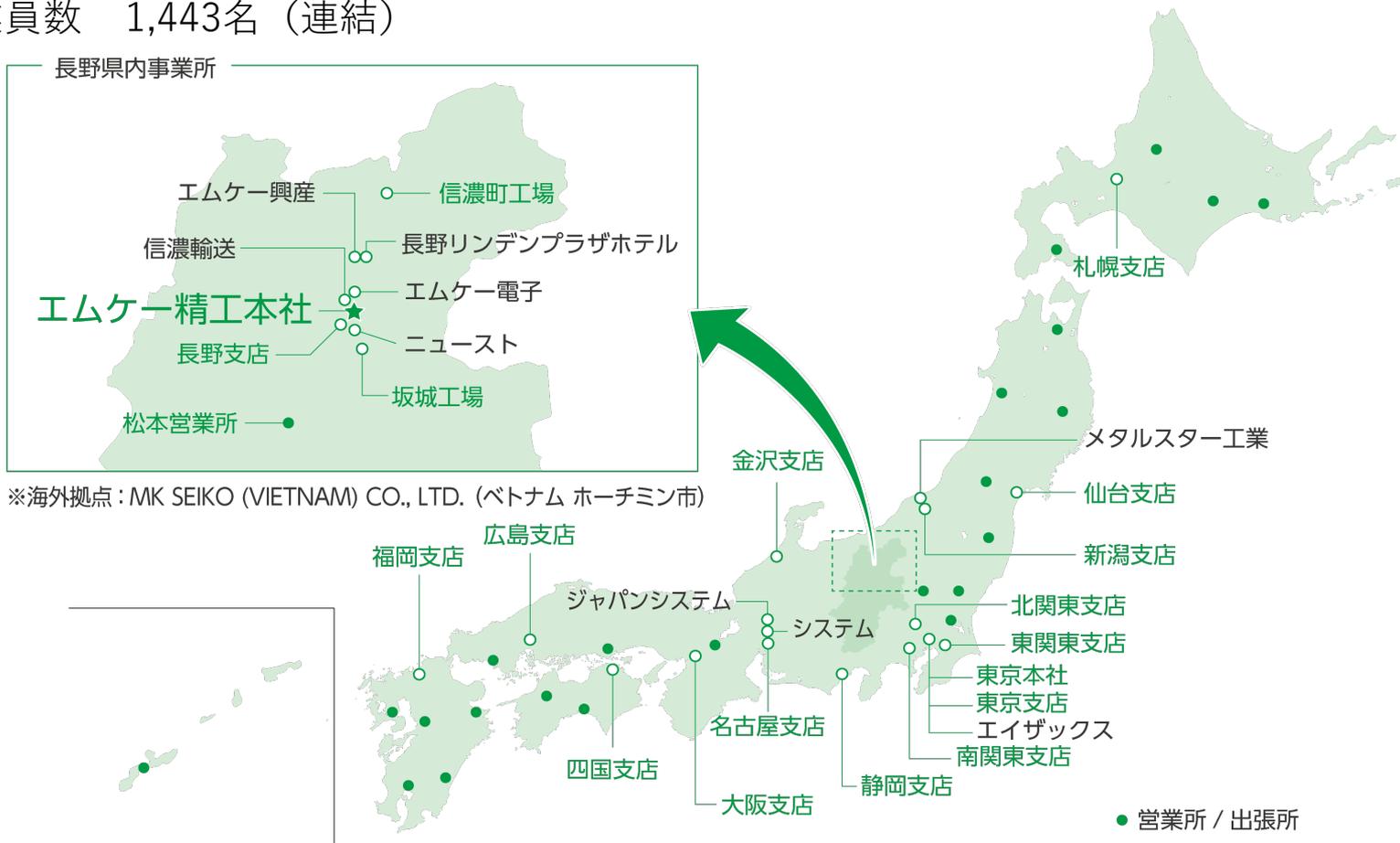
長野リンデンプラザホテル

参考資料

- ✓ エムケー精工グループ概要
- ✓ 事業領域（セグメント紹介）
- ✓ 企業理念「エムケーフィロソフィー」とは
- ✓ シンボルマーク制定30周年
- ✓ 研究開発活動
- ✓ 新製品情報
- ✓ ワイン分注機「Vinoark」の受賞実績
- ✓ サステナビリティへの多面的な取り組み

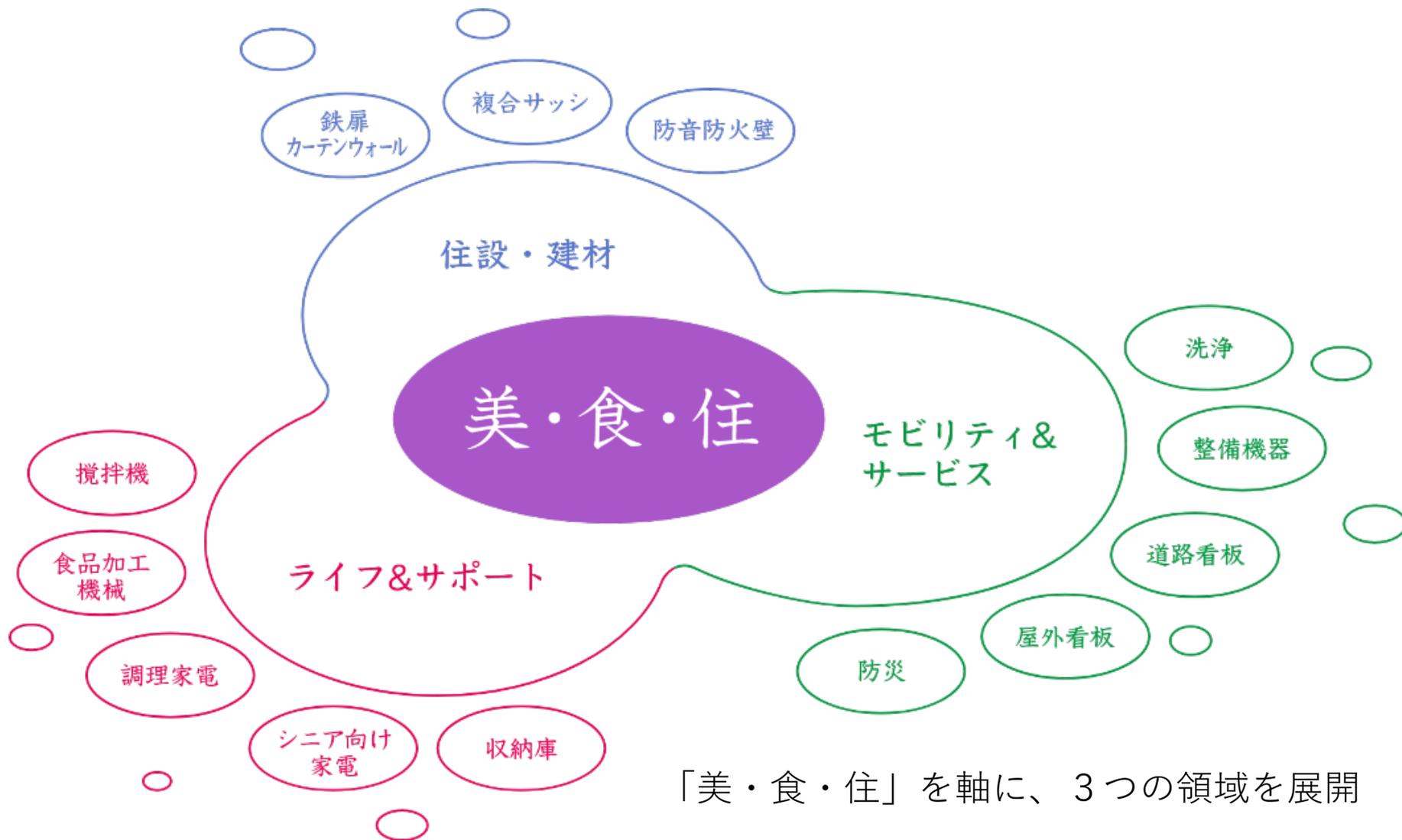
エムケー精工グループ概要

- 関係会社 長野県内を中心に10社
- 事業内容 住設・建材や食品加工機械の製造・販売、ホテル業、保険代理業、輸送業など
- 従業員数 1,443名（連結）



※エムケーミクスト(株)は、2022年3月21日付で、エムケー精工(株)に吸収合併され、エムケー精工(株)坂城工場に名称変更しております。

事業領域 (セグメント紹介)



「美・食・住」を軸に、3つの領域を展開

企業理念「エムケーフィロソフィー」とは

MISSION

－果たすべき使命－

果たすべき使命として明文化したもの

VISION

－実現したい未来－

ミッションを遂行した結果、どのような未来を実現したいのか、示したもの

VALUE

－約束する価値－

お客様や社会にどのような価値を提供すべきかを定義したもの

私たちは何を成し遂げていく会社なのか、全員が共通の言葉で理解し、能動的に理念を実現していきます。

企業理念「エムケーフィロソフィー」

MISSION

－果たすべき使命－

これが欲しかった！を、アイデアで次々に実現する。

VISION

－実現したい未来－

今までにない、いろどり豊かなシーンを広げる。

VALUE

－約束する価値－

情報提供：速やかな情報提供で、知のめぐりを良くします。

発想：まだ誰も気づいていないニーズを引き出します。

開発：無限の組み合わせから、新しい価値を生み出します。

モノ・サービス：長く愛されるモノ・サービスをつくり続けます。

アフターサービス：いちばんの理解者として、末長く寄り添います。

ビジネスデザイン：ワクワクするビジネスをデザインします。

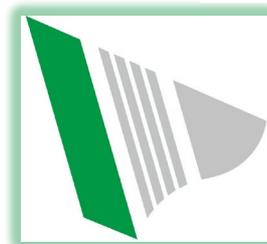
働きがい：あらゆる人がチャレンジできる環境をつくります。

シンボルマーク制定30周年

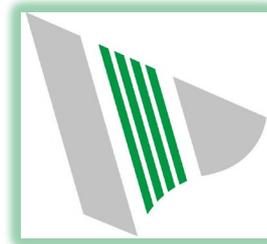
■ エムケー精工のシンボルマークは1992年3月21日に制定され、2022年で30周年を迎えました。「技術力」「躍進性」「優しさ」「国際性」という企業理念を視覚化し、デザインしたものです。



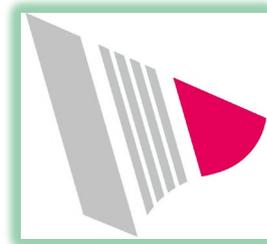
デザインの意味



独創的な技術力



優秀な人材のパワー



包み込むような
国際性



目指すは「お客様にとって、なくてはならないメーカー」

■ エアコン関連機器

冷媒の温度と圧力をきめ細かく制御することで冷媒回収率を最大18%向上するホットガスショット回収機能を開発。冷媒を多量に搭載するEV、PHEVで高いパフォーマンスを発揮。



エアコンプレッシャー
シリーズ

■ 電子決済ユニット「wash ON」

多彩なキャッシュレス決済に対応した電子決済ユニット「wash ON」をリリース。決済にはQRコード*や電子マネー、タッチ決済対応クレジットカードが使用可能。

順次、洗車機や自動車用清掃機器などに対応する予定。

*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



wash ON

■ 駐車場誘導システム

監視カメラの画像をもとに駐車エリアごとの駐車率をAIで推定し、空いているエリアへ車両を誘導するシステムを開発。

NEXCO中日本・足柄サービスエリアで運用を開始。



駐車場誘導システム

研究開発活動 ライフ&サポート事業

■ 食品加工機

コーティングマシンの充填ポンプを刷新し、構造改良により洗浄性とメンテナンス性を向上。

■ 音響関連機器

耳穴をふさがず自然な音質と装着感を実現したオープンイヤー型のテレワーク用ヘッドセット「eSus4」を開発。

■ 食品関連機器

庫内温度を2℃から50℃（従来品は最高30℃）まで調節でき、活用の幅を広げた食品温調庫を開発。

■ 調理家電

「日常にパンづくりという冒険を」というコンセプトの新ブランド「BRENC(ブレンク)」を立ち上げ、ニーダー（粉ねり機）と発酵器を開発。



コーティングマシン



テレワーク用
ヘッドセット
「eSus4」



食品温調庫



ニーダー

■ アルタスウッドスクリーンシリーズ

CLT^{※1}を使用したハーフマリオンカーテンウォールを開発。地上90mの高所に施工するため、耐風圧性能、水密性能などを従来製品より大幅に向上。

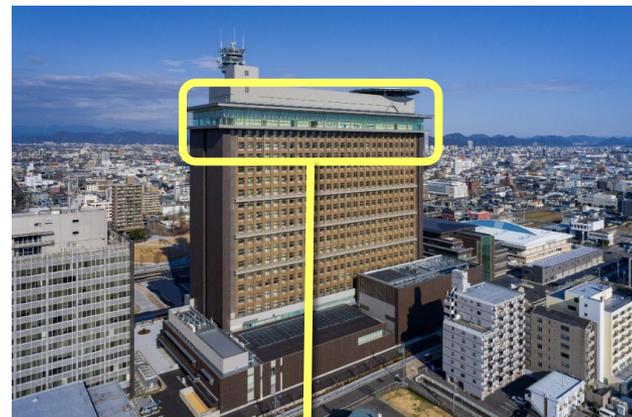
また、ハーフマリオン^{※2}とすることで人の目線の高さをフレームレスとし視界を良好化。

※1 CLT (Cross Laminated Timber 直交集成板)

複数の木の板を繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料。断熱性や遮炎性、遮熱性、遮音性などに優れる。

※2 ハーフマリオン

建物の開口部に設ける垂直な部材（マリオン）を窓ガラスの上部のみに固定。視界を妨げないため、空間を有効かつ開放的に演出できる。



フレームが上部のみで視界良好

■洗車場リモート管理システム

mech MANAGER (メックマネージャー)

製品特長

- ✓ mech MANAGERは洗車場の運営管理をスマートに支援するクラウドサービス。
- ✓ 洗車機の売上、釣り銭・ケミカル補充など日々の洗車場運営に必要な情報が見える化。
- ✓ 機器の故障は即座にオーナーのPC・スマホへメール送信。
- ✓ ユーザーへの返金もリモート操作が可能。



■屋外型フルカラーLED表示機

ストアサイン クオリエビジョン

製品特長

- ✓ 従来比2.5倍の高精細ディスプレイを採用し、見やすさと表現力を向上。
- ✓ 三原色直列画素は色味の変化が少なく、明るさも10%アップ。
- ✓ 遠くからも近くからも見やすい業界屈指の視認性を実現。
- ✓ 付属のタブレットで簡単操作。



■パンづくり製品の新ブランド BRENC

ニーダー・発酵器

製品特長

【ニーダー(粉ねり機)】

- ✓ 独自開発のねり羽根と容器形状で、パン生地をしっかりとね上げ。
- ✓ 細かな出力調整で、扱いの難しいハード系の生地など様々な生地に対応可能。

【発酵器】

- ✓ 温度、時間、湿度を調節し、生地に合わせた発酵が可能。
- ✓ ニーダーの容器をそのまま入れて使用可能。



ニーダー



発酵器

ワイン分注機「Vinoark(ヴィノアーク)」の受賞実績

■ ワインなどを空気に触れさせることなく、パウチ容器に小分けするワイン分注機「Vinoark」が2022年度に2つの賞を受賞しました。

2022年度グッドデザイン賞 (公益財団法人日本デザイン振興会)

特に酸化による変化が大きいワインを、味覚を損なわずに分注して配送可能にし、試飲の機会を大きく広げている点が評価されました。

第52回食品産業技術功労賞 (株式会社食品産業新聞社)

食品産業の発展に著しく貢献した企業として「資材・機器・システム部門」を受賞しました。



製品特長

- ✓ 自動計量機能で誰でも簡単に小分け可能。
- ✓ ワインの風味そのままに長期保管、長距離輸送が可能。
- ✓ ワインに調和する落ち着いた気品のあるデザイン。



**GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞**

サステナビリティへの多面的な取組み①

- エムケー精工グループは持続可能な社会の実現に貢献する企業であり続けるとともに、企業の持続的な成長を目指しています。
グループの事業活動や商品・サービスの提供と地域活動を通じて新たな価値を創造し、社会に貢献できる幅広い活動を進めています。

脱炭素社会（カーボンニュートラル）への取組み

15 陸の豊かさも
守ろう

- 製品紹介 **アルタスウッドスクリーン／アルタスウッドウィンドウ**
木の優しさ・温かさとアルミの強さを融合した複合断熱窓（住設機器事業）



- ✓ 木材が吸収したCO2を製品内に固定
- ✓ CO2の吸収源として期待される森林の維持・保全
- ✓ 環境教育の場となるエコスクールの整備に貢献
- ✓ 地場産木材利用による貢献

施工例：岐阜県新庁舎

岐阜県産スギを使用したアルタスウッドスクリーンが展望フロアやエントランスホールに採用されました。



サステナビリティへの多面的な取組み②

業務効率化を促進する製品 ～人手不足に貢献～

■ 製品紹介 **ビッグウォッシャー アバンザード**

大型車両の幅広いニーズにきめ細かく応える大型車両用洗車機
(モビリティ & サービス事業)



- ✓ 1台あたり約2分で洗車 (型式CW-380)
- ✓ ワックス・撥水コートなど豊富なオプション

トラックやバスなどを扱う大型車両用洗車機は、人手不足が深刻な物流業界や観光業界を中心に、作業負担軽減・業務効率アップに貢献しています。

サステナビリティへの多面的な取組み③

健康経営への取組み

3 すべての人に
健康と福祉を



健康経営優良法人2023～ホワイト500～に認定

- ✓ エムケー精工株式会社は、健康経営優良法人2023（大規模法人部門（ホワイト500））に認定されました。健康経営の取組みが高く評価され、4年連続での認定となります。
- ✓ 株式会社ニューストは、健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）に認定されました。2年連続での認定となります。

健康経営推進の考え方と体制

健康は個々人の幸せの礎であり、社員とその家族の健康は会社が成長し社会的責務を果たすための源です。当社は、健康を経営の最重要課題の一つと捉え、社員とその家族の心身の健康を保持・増進する健康経営に取り組みます。

代表取締役社長を最高責任者とし、担当役員と推進部門が中心となり、産業医・健康保険組合と連携しながら全ての役員と社員が健康経営に取り組みます。

主な取組み

- ✓ 腰痛・肩こり防止セミナー
- ✓ 女性の健康セミナー



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

サステナビリティへの多面的な取組み④

女性活躍推進への取組み

■ 当社は更なる企業価値向上のためには女性の活躍が不可欠であると認識しており、新たな価値を創造していける企業を目指しています。

■ 主な取組み



女性活躍推進イベントへの参画



地元企業として長野県の女性の明るい未来作りを支援するため、長野市で開催された女性活躍推進イベントにて、社長の丸山が基調講演を行いました。

女性社外取締役との座談会



女性社外取締役と女性社員による座談会を開催しました。女性特有の悩み相談やキャリアプランについて意見交換を行いました。

サステナビリティへの多面的な取組み⑤

多様性の尊重

- 社員の多様な属性や価値観、働き方を尊重し、一人ひとりがお互いを認め合いながら組織としての一体感を醸成していける環境づくりに取り組んでいます。

■ 主な取組み

働く女性の活躍を加速する男性リーダーの会への参加

男女共同参画局が開催した働く女性の活躍を加速する男性リーダーの会「リーダーミーティング」にて、ジェンダー平等の加速や女性活躍について意見交換をしました。参加した社長の丸山は「自らのアンコンシャスバイアス(無意識的な偏見)を踏まえて、直接現場の声を聴きます。」と宣言しました。



子育て世代への環境整備

2022年10月の「産後パパ育休制度」開始に伴い、社内の育児に関する制度の拡充を行いました。男女問わず子供が生まれる社員全員へ制度を説明し積極的な利用を働き掛けた結果、制度開始後の2022年度における育休取得率は100%です。



サステナビリティへの多面的な取組み⑥

SDGs達成に向けた取組み

■ 持続可能な開発目標（SDGs）は、発展途上国だけではなく先進国も共に取り組む普遍的なものであり、私たちエムケー精工グループも、SDGsへの貢献を目指しています。

■ 主な取組み



製品の梱包体積の削減

環境負荷の軽減のため、製品の梱包材の設計を見直すことで、梱包体積を40%以上削減しました。今後も、様々な製品において梱包体積を最小限にできるような梱包設計を目指します。



コーポレートサイト、サステナビリティページの新設

2023年2月、当社コーポレートサイトのサステナビリティに関するページを新設しました。サステナビリティ活動の情報開示を目的に、環境や社会貢献など様々な取組みについてご紹介しております。

【URL】 <https://www.mkseiko.co.jp/corporate/sustainability/>



■本資料に関するお問い合わせ

エムケー精工株式会社

管理本部

TEL：026-272-0601

E-mail：soumu@mkseiko.co.jp

■将来の見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。